

公益社団法人化学工学会  
粒子・流体プロセス部会 2019 年度第 1 回幹事会  
議事録

日時:2019 年 9 月 24 日 (火)12:00-13:30

場所:札幌コンベンションセンター Room103

出席者:後藤, 桑木, 岩田, 吉本, 谷口, 松隈, 伊奈, 三野 (以上 8 名, 敬称略)  
委任状提出7名

1. 前回幹事会議事録の確認

前回幹事会の議事録内容(資料1)を確認し, 内容について承認された。

2. 部会長会議報告

後藤部会長より, 2019 年度第 1 回部会 CT・部会長合同会議(資料2)における議論についての報告がなされた。主な内容としては, ボトムアップ型研究会への協力, 部会事務業務の外部委託の見送りについて。

3. 部会名簿整備と 2019 年度予算配分について(現況報告)

事務局より, 部会名簿の整備についての説明, および 2019 年度の各分科会への仮配分額(資料3, 4)についての報告があった。

4. 2019 年度部会セミナー実施内容および準備内容の確認

岩田部会セミナー担当幹事より, 本年度の部会セミナーについての内容説明・確認があった。本年度も年会初日(2020 年 3 月 15 日(日), @ 関西大学)に, シンポジウムとして行われることが承認された。招待講演の先生については関西圏で検討中との報告があった。

5. ニュースレター進捗状況

瀬戸担当幹事より, ニュースレターの進捗状況について報告があったことが, 事務局より紹介された。

6. 部会賞進捗状況の報告

各部会賞担当より, 進捗状況についての報告があった。

・シンポジウム賞: APCChE2019 開催により本年度は実施されない。

・動画賞: 例年応募者が少ないので, 規定を改定する。規定改訂し, APCChE2019 終了後に, APCChE2019 での口頭・ポスター発表を対象として募集を開始する。

・技術賞: 現在募集中(資料5)。前回幹事会での承認に基づいて, H30 年 11 月 12 に規定が一部改定された。

・フロンティア賞: 現在募集中(資料6)。

7. 「第7回若手研究者・技術者を対象とした工場見学および交流会」準備状況  
伊奈担当幹事より、第7回若手研究者・技術者を対象とした工場見学および交流会の準備状況について報告があった。

8. 各分科会報告  
流動層分科会より、第25回流動化・粒子プロセッシングシンポジウム(FB25)の計画(資料7)について報告があった。

9. その他

○次期以降の部会長について

現部会役員任期が、今年度末までのため、次期以降の部会長について意見交換をおこなった。意見交換の中で、現部会長より以下の提案があった。

- ・ 部会長は分科会の持ち回り制とし、副部会長は次期および次次期部会長となる分科会より選出する。なお、前部会長は監事となる。
- ・ 事務局は、部会長および副部会長で協議し、担当者を選定する。前事務局は、事務局補佐として1年間幹事会に残留する。
- ・ 部会長の持ち回り順は、これまでの経緯を基に、次年度より「流動層」→「気泡・液滴・微粒子分散工学」→「ミキシング技術」→「熱物質流体工学」→「粉体プロセス」としてはどうか。

これに対し、気泡・液滴・微粒子分散工学分科会代表、および、熱物質流体工学分科会代表より

気泡・液滴・微粒子分散工学分科会の幹事と熱物質流体工学分科会の幹事は、多くの方が重複することから、一緒にして持ち回りとさせてほしい

との要望があった。

持ち回り順以外については、幹事会では特に反対は無かったが、各分科会にて議論することとなった。

以上